

ボランティア連絡会



SUITAすまいる

吹田市ボランティア連絡会ホームページアドレス
https://suitashiboraren26.jimdofree.com/



第140号

編集・発行

吹田市社会福祉協議会ボランティアセンター
吹田市ボランティア連絡会

〒564-0072 吹田市出口町19番2号
市立総合福祉会館内
TEL (06) 6339-1210

— 広めよう 深めよう ボランティア活動 —

グループの活動にズームin! 見学・体験いつでもOK!

エコおもちゃ作り 市民塾

教室の様子▶

◀作成した
ロボット

今期ロボット教室の3回目の作品作りを行いました。
対象は小学生の皆さんでモーター・電池等、むずかしい部品が沢山あ
る作品でした。皆さん頭をフリフリ、一生懸命に作業をしてい
ました。時間が経つにつれて難しい顔がだんだんと
楽しそうな顔に表れて来て全員見事に
完成しました。この教室は毎月
1回違った作品を作っ
ています。

ボランティアグループ 「花から」



▲ウクレレ演奏



▲回想法



▲座談会の様子



▲センターまつり すいたスマイル体操

私たちのグループは介護予防の為に体操、脳トレ、バレエ
ンアート、ハンドベル演奏、音楽(ウクレレ、大正琴)等23名で
活動しているグループです。

活動場所は吹田老健施設、博物館、高齢者施設、体育
館、コミュニティセンター、グループホーム等です。

ほっと吹田

「お久しぶりです」皆さんの第一声です。もちろん、初めての方も大
歓迎。「ほっと吹田」介護情報座談会の模様です。

本日のテーマは「介護保険って」わかっていないようでなかなか理
解できないこの制度。資料とともに学び、その後は近況報告、お喋り
タイム。「介護が終わったので、ボランティアを」「近所との距離感は
難しい」「いつまでも家で暮らしたい」などなど。

設立から19年、介護が必要になった時、慌てず冷静に対処でき
るように、気軽に話せる場を持ちたいと思いました。

長寿社会は喜ばしい社会ではあるが、介護は大きな課題。意見
交換、情報を共有することにより、希望の持てる今と未来を目指し
ています。

是非、お仲間になりませんか?2カ月に1回の座談会、そしてなか
か会場まで足を運べない方には「ほっとレター」を郵送しています。

吹田市ボランティア連絡会 行事案内

令和7年度みんなの健康展

日 時 9月6日(土)13時から17時
9月7日(日)9時30分から16時
場 所 メイシアター

ボラ連 コーナー 手作りコーナー、ステージ発表、点字体験
ボランティア相談、コスモスの会(日曜日のみ)

「秋の手作り市」フードコート出店

日 時 10月18日(土)10時から15時 場 所 浜屋敷

行政書士によるミニミニ講座

日 時 11月18日(火)13時30分から15時
場 所 総合福祉会館第3会議室

親睦交流会

日 時 令和8年1月23日(金)
場 所 メイシアターレセプションホール

吹田市社協ボランティアセンターからの お知らせ

◆赤い羽根共同募金運動が 10月1日から全国一斉に始まります。

「自分の町を良くするしくみ」をテーマに福祉施設や地域福祉活動を行う団
体・ボランティア団体などに役立てられる募金として、また、市民の皆さまの
優しさや思いやりを届ける運動として今年も始まります。(12月25日まで)
V連絡会は、10月8日(水)南千里駅周辺、10月15日(水)JR吹田駅周辺で
街頭募金活動を行います。ご協力よろしくお願いたします。

●問い合わせ:吹田地区募金会(吹田市社会福祉協議会内)
☎(06)6339-1254/1205

◆子育て支援傾聴ボランティア養成講座

「相手にゆっくり寄り添い、お話を聴く活動です(5回講座)」
日 時 10月24日(金)、30日(木)、11月14日(金)、20日(木)、
12月4日(木)いずれも午前10時10分から正午
場 所 夢つながり未来館 定 員 先着20名
参 加 費 2,000円 申し込み期間 9月16日(火)から10月17日(金)

◆歌体操ボランティア養成講座

「歌体操のボランティア活動を始めるための5回講座です。」
日 時 10月7日、14日、21日、28日、11月4日
いずれも火曜日の午後1時30分から3時30分
場 所 総合福祉会館 定 員 先着20名
参 加 費 無料 申し込み期間 9月1日(月)から9月30日(火)

●お問合せ・申込みは吹田市社会福祉協議会ボランティアセンターまで
TEL 06-6339-1210 FAX 06-6170-5800(土日祝除く)
メール suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

靴下のハギレで「あなただけのたった一つの花」を作ってみませんか?
みんなの健康展
メイシアター
SDGs
フラワーチャームは、廃材として処分されていた靴下のハギレであなたの指だけで編みます。可愛いお花のチャームが短時間で出来上がります。
更にSDGsを意識して点字ユーザーが読み終えた点字用紙で封筒を作成し、その中に材料をセットしてお配りします。
会場でお待ちしています。



みんなでつくる吹田の未来
第5次地域福祉活動計画
(R7~R11年度)報告会
メイシアター
吹社協が地域福祉を共に推進する関係団体と計21回懇談し、参加者のべ339人、参加団体のべ161団体が集い「みんなの声」を反映させて策定されました。
ボラ連も策定委員会やこれからのすいたを考える意見交換会「すいたこれ」に参加。きめ細やかな内容で、報告会のワークでは終盤「何か困ったら吹社協ね!」と参加者は笑顔でした。

子どもさんの喜ぶ姿を
思い、私も喜びの日々
**シニア世代
私のボランティア**

子どもさん相手におもちゃ作りのV活動を始めてから約20年近くになって来しました。現所属のエコおもちゃ作り市民塾は平成18年に発足し、小学校・児童センターにて子どもさん相手に活動を始めました。
材料作りから始めて行きますが、自分自身も作業を楽しみながら、子どもさんの喜ぶ姿を思いながら過ごして来ました。作品も静から動へと難しくなってきましたが、これからは子どもさんも自分も楽しく過ごすことをモットーとして行きたいと思っています。
エコおもちゃ作り市民塾
藤森 重治



編集後記

関西万博が始まり、はや5ヶ月余り。皆さんは何度行かれましたか?冥途の土産に一度は行ってみようと思われた方、一度行き再度行く方、通期パスで何度も行く方様々ですね。
55年前の大阪万博、私も若かったし、田舎から来阪し3度行きました。が、今やAI時代、スマホ片手にチケット予約に四苦八苦若者に教えてもらいながら閉幕まであと何度行けるかな?大阪に住んでいるから、福重 ちず子

コミュニティサロン

2か所で開催しています。

☆夢つながり未来館 2階会議室

毎月第1木曜日
午後2時から4時まで

☆総合福祉会館 2階ボランティア室

毎月第2・4火曜日
午後1時から3時まで
切手やプルタブの整理を行っています!



大阪・関西万博共創チャレンジ チーム「#推しボラ」に参加

フューチャーライフヴィレッジ

7/24 木



皆さんは大阪・関西万博に行
かれたか？
共創パートナーである三井住
友海上火災保険(株)より、本
チャレンジを盛り上げたいとい
う趣旨から登録している共創メ
ンバーである大阪府社協大阪
府市町村ボランティア連絡会に
対し万博のデジタルチケットを
配布いただき、「#推しボラ」イベ
ントに協力して頂きました！
デジタルチケットを各々登録

したり、会場へのバスの予約な
どスマホを手に我々にとっては
とてもハードルの高い作業を吹
社協さんに手伝っていただき無
事クリア。
参加に名乗りを上げた7市が
折り紙、絵手紙など、吹田市から
は千支のカレンダー、点字用紙
のしおりを展示しました。交流
スペースでは吹田市が10時トッ
プをハンドベルで飾り、外国人
を含む多くの来場者が共にハン

ドベルを奏で歌を歌い賑わいま
した。ステージでは福祉と教育
の実践研究所 SOLA 主宰新崎
国広氏の「ちよこつとボラ活は
じめませんか？」をテーマとし
た講演の後3市が障がい者や
高齢者への個別支援、多世代交
流できる子ども食堂など地域の
居場所づくりの取り組みにつ
いて活動発表。皆さん「Vする側
受ける側双方が笑顔に、そして
ご自身の元氣になっている」と
話されました。最後に各市での
取り組み自慢を、と振られ、ボラ
連が協力している吹社協の「コ
ミサロ」がちよこつとVのテー
マに合っているということで紹介
しました。
貴重な機会を頂いたことに感
謝。活動終了後、いくつかのパビ
リオンを訪ね万博気分も楽しむ
ことが出来ました。



イエローレシートで ボラ連活動の応援を!!

イオン北千里店ご利用のみな
さん、毎月11日は「幸せの黄色いレ
シートキャンペーン」です。黄色い
レシートを応援しているV団体の
ボックスに投函すると記載の合計
金額の0.1%がイオンさんより助成
金としてギフトカードを交付して
いただきます。この4月も封筒、
ファイル、ラベル用紙など活動に
必要なものを購入できました。レ
シートは捨てずに是非「吹田市ボ
ランティア連絡会」ボックスにご
投函を！イオン北千里店さん、い
つもありがとうございます！

健康講座

生活の中でできる筋トレ・ストレッチ
「健康…」普段あまり
意識せずに過ごしている
が、身体に不調を感じた時、健康
であることの有難みを改めて痛
感することがある。健康とは「身
体に悪いところがなく心身が健
やかなこと」と辞書にある。物を
を前向きにとらえることができる
のも健康なればこそ。
日ごろから程よい筋トレ・スト
レッチをして若さを維持し併せ



行政書士さんによる ミニミニ講座

告知 11/18 火
少子高齢化
社会の進展に
伴い自分または親族などの死
後の後始末を誰にしてみらう
かが問題になってきています。
近しい人に口伝えで自分の
意向を述べただけだと、何もで
きない!! ことになるケースが
出てきているからです。そこ
で、自分の後始末を誰かに頼む
ための手段として「遺言書」の
作成を提案しています。ただ単
に「財産を誰かに相続させる」
ためだけではない、その遺言の
仕組みを考えます。
講師：行政書士 田中誠氏

管外バス研修 神戸須磨シーワールド

6/13 金

